

圖 版

図版1



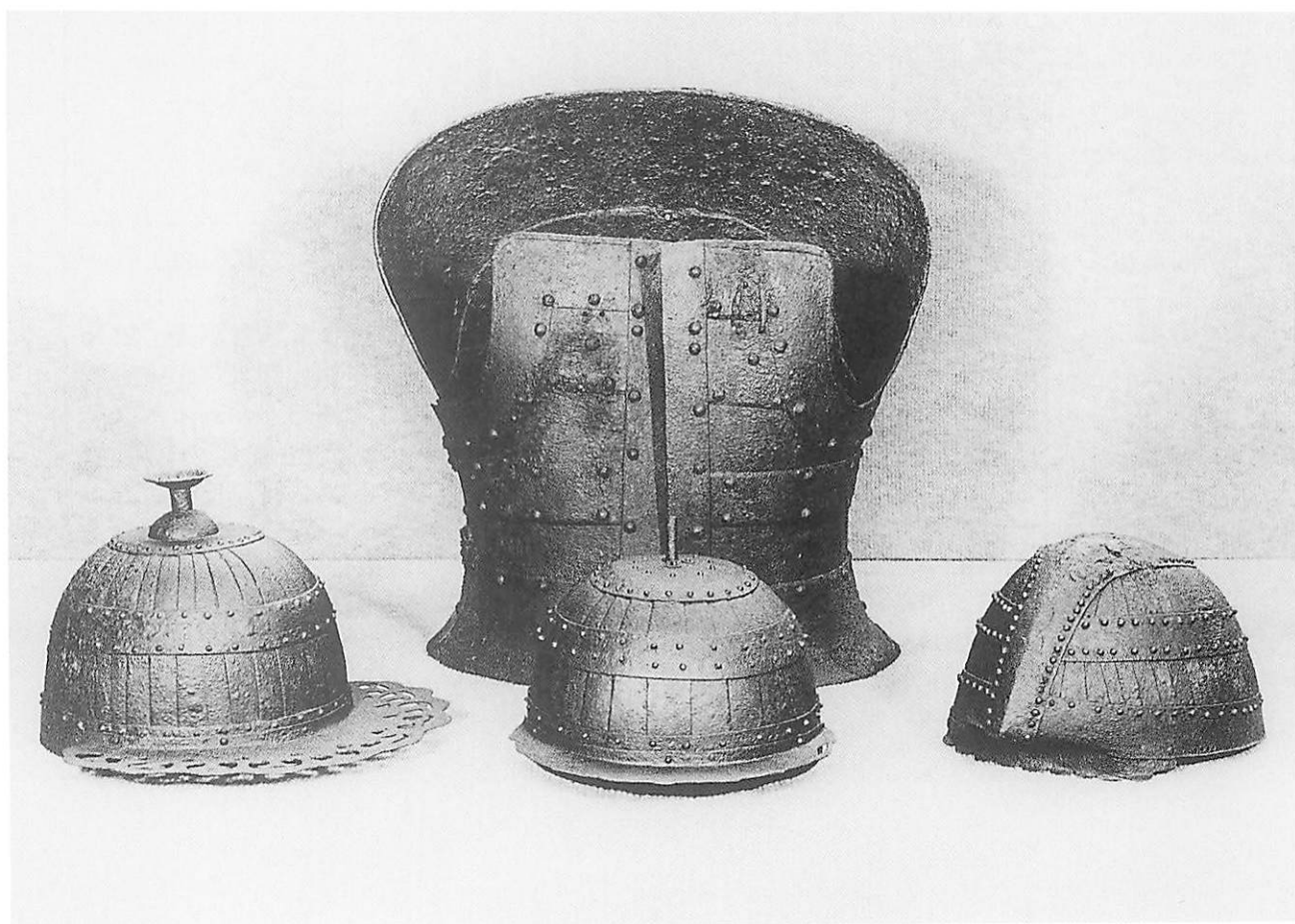
1 高熊2号墳遠景（北西から）



2 高熊2号墳の現状（南西から）



1 頂部平坦面の倒木とともに掘り起こされた土塊にみられる土層（西から）



2 伝マロ塚古墳出土甲冑（国立歴史民俗博物館所蔵）

報 告 書 抄 録

[illegible]

2002 年度 考古学研究室の足跡

3月23日～4月3日	熊本県阿蘇郡西原村河原第3遺跡の第2次調査
4月1日	学部2年生14名進級、大学院生4名入学
4月20日	熊本大学大学院社会文化科学研究科（博士課程）開設 文化学専攻有形文化資源論分野（考古学）に2名入学
4月30日	伊藤奎二氏より蔵書の寄付を受ける。考古学研究室に伊藤文庫を設置
5月3日～5月6日	熊本県阿蘇郡一の宮町象ヶ鼻遺跡の第6次発掘調査
5月7日	大韓民国朝鮮大学校李起吉先生来学。公演「西南韓国における旧石器文化」（於文学部）
7月15日～9月1日	仲矢咲紀（学部3年）ギリシャ共和国メッセネ遺跡の調査に参加
7月22日～7月25日	甲元眞之教授、木下尚子教授 中華人民共和国にて商代のタカラガイ流通に関する調査
7月28日～8月4日	甲元眞之教授、小畑弘己助教授、呉判錫（大学院修士2年）、ロシア連邦南沿海州クロノフカI遺跡の調査
8月3日～8月17日	沖縄県国頭郡伊江村ナガラ原東貝塚の第5次発掘調査
8月22日～8月25日	大学院博士課程集中講義「文化保全政策特論」四日市市立博物館館長 和田勝彦先生
8月25日～9月7日	甲元眞之教授、木下尚子教授 中華人民共和国にて商代のタカラガイ流通に関する調査
9月2日～9月11日	熊本県鹿本郡植木町高熊2号墳の測量調査
9月8日～9月23日	熊本県阿蘇郡西原村河原第3遺跡の第3次発掘調査
10月1日	研究生1名入学（大韓民国 金姓旭）
10月11日～14日	大学院博士課程集中講義「文化発信政策特論」元朝日新聞編集委員 高橋徹先生
12月2日～12月6日	文学部・大学院集中講義 「縄文文化論」奈良大学教授 泉拓良先生
12月14日	日韓国民交流年事業シンポジウム「古墳時代の日韓交流 - 熊本の古墳文化を探る」開催 （於熊本大学文学部A1教室 熊本古墳研究会・肥後考古学会主催、考古学研究室後援）
12月25日	卒業論文提出 安部茂明「九州における青銅器生産開始期の研究」 江頭俊介「動物考古学から見た先史時代沖縄の生業」 芝康次郎「細石刃剥離技術に関する研究」 西嶋剛広「横矧板鋌留短甲に関する基本的研究」 前田耕輔「九州における黒色土器生産の成立と展開」 松本周作「九州における磨製石剣の研究」 村田勉 「木製鋤・鋤の考古学的研究」
1月10日	修士論文提出 呉判錫 「韓国における青銅器時代の住居とその文化」 緒方智子「先史時代日本列島の石製装身具」 木村龍生「古墳時代須恵器の生産と流通」 竹中克繁「九州における埴輪の導入と展開」
2月1日	卒業論文・修士論文口頭試問会
3月10日～3月17日	熊本県鹿本郡植木町高熊古墳測量調査
3月25日	卒業（修了）式 学部生7名、大学院生4名を送る
3月31日	考古学研究室報告第38集発行

考古学研究室報告 第38集

発行年月日 2003年 3 月31日

編集・発行 熊本大学文学部考古学研究室
〒860-8555 熊本市黒髪 2-40-1
TEL 096-344-2111 (代表)

印 刷 シモダ印刷株式会社
〒862-0951 熊本市上水前寺2丁目16-16
TEL 096-383-5512
FAX 096-386-5454